**平成２７年度指定管理運営業務評価票（案）**

**資料４**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 施設名称：大阪府立中央図書館 | 指定管理者：株式会社長谷工コミュニティ・株式会社大阪共立・株式会社図書館流通センター | 指定期間：平成27年4月1日～平成32年3月31日 | 所管課：市町村教育室地域教育振興課 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価項目 | | 評価基準（内容） | 指定管理者の自己評価 |  | 施設所管課の評価 |  | 評価委員会の指摘・提言 |
| 評価 | 評価 |
| S～C | S～C |
| Ⅰ提案の履行状況に関する項目 | (1)施設の設置目的及び管理運営方針の理解 | ○社会教育施設としての設置目的及び管理運営方針に沿った運営が実施されているか | 評価はS（優良）、A（良好）、B（ほぼ良好）、C（要改善）の4段階評価とする。 |  |  |  |  |
| (2)平等な利用を図るための具体的手法・効果 | ①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組みがなされているか  ②高齢者、障がい者等に対して利用援助の方針に沿った取組みがなされているか |  |  |  |  |  |
| (3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果 | ①広報計画に沿った広報が実施されているか  ②ホール及び会議室の目標利用率・目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか  ・27年度ホール利用率　　目標：４３．５％  ・27年度大会議室利用率　目標：６０．２％  ・27年度中会議室利用率　目標：７６．０％  ・27年度小会議室利用率　目標：４８．２％  ・27年度収入額　　　　　目標：１２，０００千円  ③駐車場の目標収入額の達成のための取組みが適切に実施されているか  ・H27年度収入額　　　　　目標：　７，０００千円 |  |  |  |  |  |
| (4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果 | ①カフェスペースの運営について、図書館の利用者ニーズに対応した取組みが適切に実施されているか  ②ホール、会議室、エントランス及び玄関広場を活用したイベントや展示の取組みが実施されているか  ③利用者サービスの向上に向けた取組みが実施されているか |  |  |  |  |  |
| (5)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度 | ①維持管理の内容は効果的で適切か  ②施設管理に関する経費の計上は適切か  ③施設の規模・機能にみあった管理体制・危機管理体制が確保されているか |  |  |  |  |  |
| (6)府施策との整合 | ○以下の提案の実施状況は適切か  ・府・公益事業協力等　　・行政の福祉化  ・環境問題への取組み　　・府民、ＮＰＯとの協働 |  |  |  |  |  |
| Ⅱさらなるサービスの向上に関する事項 | (1)利用者満足度調査等 | ○利用者満足度調査を実施し、その結果等を運営にフィードバックしているか |  |  |  |  |  |
| (2)その他創意工夫 | ①その他サービス向上につながる取組み、創意工夫が行われているか  ②提案された自主事業が行われているか  　・音と香りの体感会　　　　　　　・図書館を使った調べる学習講座  　・お試しピアノコンサート　　　　・落語会　ライティー寄席（仮称）  　・コンサート　　　　　　　　　　・おはなしゆめひろば（交渉中） |  |  |  |  |  |
| Ⅲ適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目 | (1)収支計画の内容、適格性及び実現の程度 | ①収支計画の妥当性及び事業計画・管理体制計画との整合性は図られているか  ②収入確保や管理コスト削減の取組みは実施されているか  ③収支は計画どおり行われているか |  |  |  |  |  |
| (2)安定的な運営が可能となる人的能力 | ①管理運営業務全体として職員体制は適切か  ②事業実施に必要な人員数の確保・配置従事者への管理監督体制・責任体制は適切か  ③職員の指導育成、研修体制は十分か |  |  |  |  |  |
| (3)安定的な運営が可能となる財政的基盤 | ①運営基盤として、事業者の経営状況は適正か  ②運営状況として、事業者の財務状況は適正か |  |  |  |  |  |